

■当センターが開発した「好気性発酵促進用高圧エア供給装置及び発酵方法」が特許を取得しました

◇平成23年12月27日（火）知事への報告（県庁知事室）



畜産農家の生産コスト削減と環境負荷軽減に貢献することを目的に当センターが開発し、特許出願していた「好気性発酵促進用高圧エア供給装置および発酵方法」がこのほど特許を取得しました。

この技術は、高圧空気を噴射するエアージェクター（及びエアージェクターを組み込んだマット状の装置）を用いて家畜糞などの有機物の発酵・堆肥化を促進するもので、通常堆肥化に必要な「繰り返し作業」を不要にする国内初の技術です。

知事からは、「この技術が様々な場面で活用されることを期待しています。」とのコメントをいただきました。